

令和7年7月の景色



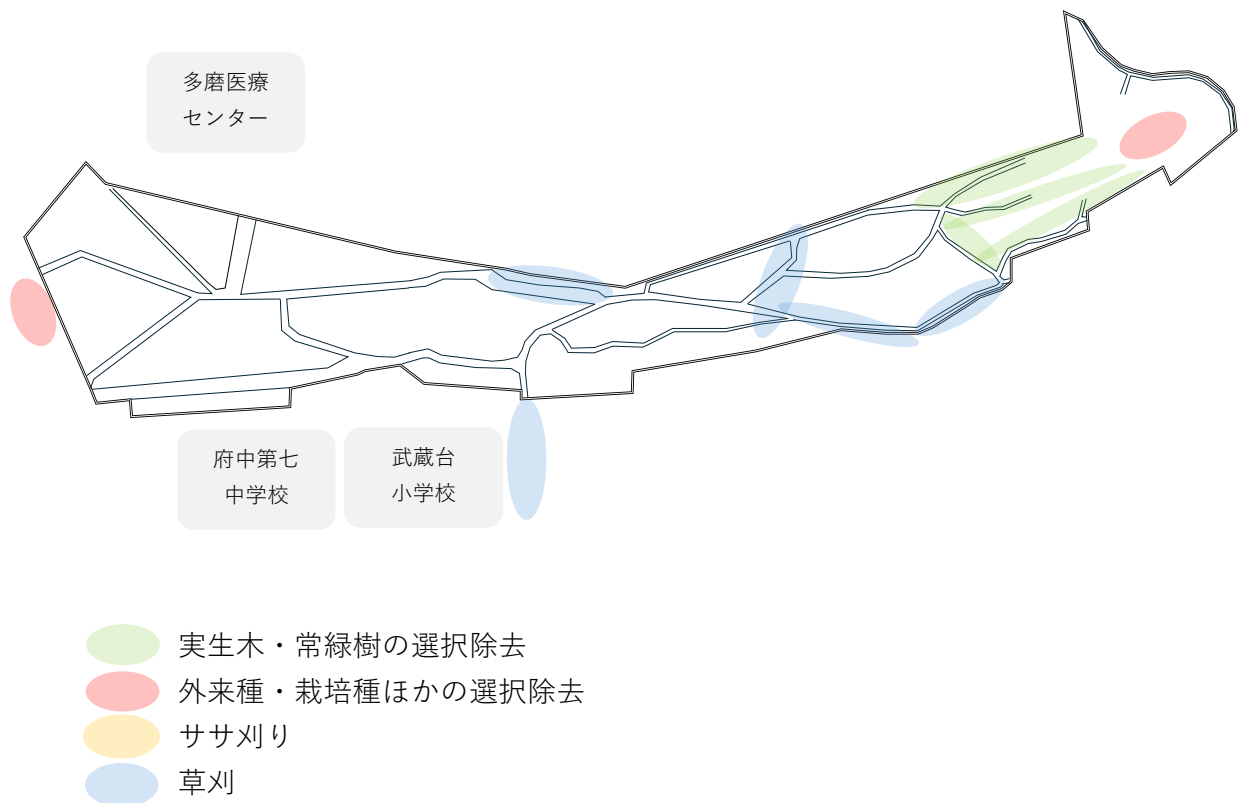
ヒメヤブラン キジカクシ科 ヤブラン属

名前に“ヤブ”がつきますが、日当たりのいい場所を好みます。
武蔵台緑地でも、日当たりのいい道端で見つけられました。
葉は幅2mmほどの細さで、見た目はヤブランよりもジャノヒゲに似た印象です。
府中市の過去の環境調査に記録があったものの、生育場所が不明になっていました。
花は直径1cmほどと小さく、まばらにつくことから見逃がされていましたが、淡い紫色の美しい花が目に残り、再び生育場所が明らかになりました。

業務の実施内容

- ・ 選択除草
- ・ ササ刈り
- ・ 実生木と常緑樹の選択除去
- ・ 草刈
- ・ 市民ボランティア等との協働
- ・ 巡回
- ・ 投棄物の回収清掃
- ・ 動物の観察

作業箇所図



選択除草

ヒメヤブランの周囲で選択除草を行いました。

周囲に生える実生木やササ類を選択的に刈り取り、ヒメヤブランが好む日向の環境に整えます。刈り取りを進めていくと、道端の奥にも株が広がっていたことがわかりました。



作業前



作業後

実生木と常緑樹の選択除去

樹木は種類によって成長の早さが異なります。この写真に写っているアカメガシワやヒメコウゾ、ヌルデなどはとても成長が早く、あっという間に他の樹木の上に枝を広げます。この場所では、サワフタギが観察できるようにすることを目標としているため、サワフタギより大きくなる樹木は背丈の低いうちに、選択的に除去しました。

作業前



ヌルデ

アカメガシワ

ヒメコウゾ



作業後

サワフタギが枝を広げる空間ができました。

サワフタギ

*実生木（みしょうぼく）とは…

風や鳥などに運ばれてきた種から芽生え、成長した樹木のこと。

草刈

夏は植物の生育の勢いが増し、ぐんぐんと伸びていきます。
草木が成長して遊歩道に倒れ込んでくると通行の支障となるため、草刈を実施しました。



作業前



作業後



作業前



作業後



作業前



作業後

投棄物の回収清掃

昆虫採集のための仕掛けと思われるものが置き去りにされているのを多く目にします。



ネット状のもの



ヒモで吊るされたペットボトル

市民協働

府中市環境調査員会議との協働 自然環境調査（植物班）

毎月1回開催される自然環境調査（植物班）に同行し、調査をしています。

調査日以外に見つけた生育場所・状況等については随時、情報提供をしています。

今月はサネカズラの蕾を観察することができました。開花・結実が楽しみです。



サネカズラの蕾



ナワシロイチゴ 実

武蔵台緑地保全ボランティアとの協働

緑地整備活動に同行し、手入れ内容や方法についての助言や植物生育状況などについて情報提供をしています。

今月は開花したマヤランやヤマユリのまわりで選択除草を行いました。



ヤマユリ



マヤラン



植物相調査

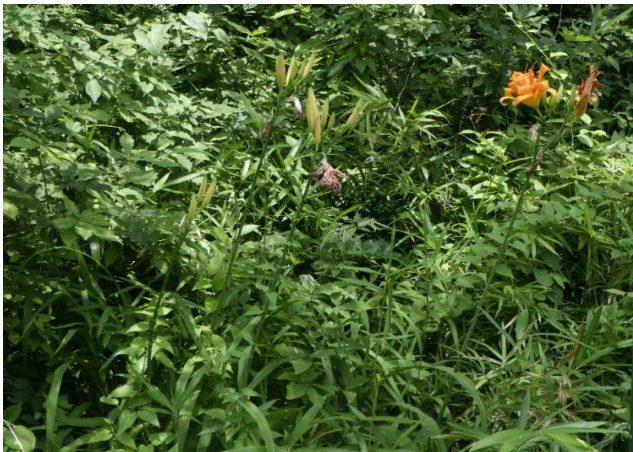
こまめに調査をし、毎月1回の自然環境調査では確認していない時期や場所の状況を記録しています。また、植物分類の専門家を招いての調査も実施しています。



マヤラン



マヤランには葉がなく、菌と共生しています



ヤブカンゾウ 花



ヤブタバコ 蕾



シオデ 未熟な実
シオデの葉



キツネノカミソリ 7月下旬に開花を確認
絶滅危惧Ⅱ類（北多摩）

緑地内で見かけた昆虫

